



明日への一歩を瀬戸内から

「未来の地球環境」を守り

循環型社会への貢献を目指して

この製品のこだわりを教えてください！

インタビュー

株式会社真聖建設/ConTenna 代表

吉野 聖
Yoshino Hijiri

使用済みの足場板という古材特有の風合いを生かし、一つひとつ丁寧に作り上げた家具は、どれ一つとして同じものはありません。思いを同じくする3社が力を合わせて「瀬戸内造船家具」という新しい役割を与え循環型社会への貢献を目指します。



役割を終えた造船用の足場板を家具にアップサイクル 瀬戸内造船家具

製造者：瀬戸内造船家具プロジェクト

(浅川造船(株)・株式会社真聖建設/ConTenna・株式会社オズマピーアール)

こんな方におすすめ

- ヴィンテージ感のある家具をご家庭で
- ヴィンテージ感のある家具を店舗で
- 世界に一つしかない家具をオーダーで

造船、建設、広報という異業種の3社がタッグを組んだ瀬戸内造船家具プロジェクト。3社協業で、愛媛県の地場産業である造船業で使用されてきた足場板をアップサイクルした家具を製作・販売しています。厚さ50mmの丈夫な杉板が使われている足場板は、役目を終えると安全面も考え焼却処分するのが通常です。この廃棄古材を使

うことで、新品の杉板を使用した家具と比べ約52%のCO₂相当量の削減が期待できます。脱炭素・環境負荷の低減に取り組みながら、地場産業のPRにも貢献できると自負しています。無理なく継続できるよう、各社が本業に主軸を置きながら「在庫を持たない」「販売目標を設けない」などのルールを大切にに取り組んでいます。

製造工程

① 洗浄・乾燥



浅川造船(株)で役割を終えた足場板を洗浄・乾燥(3か月)。

② 研磨



ConTennaで必用に応じて表面を研磨。

③ 製作



心地よいヴィンテージ感漂う家具に。

デカボスコア



従来の生産工程において排出されるCO₂相当量に換算した値と比較した削減量を新たな指標で可視化した「デカボスコア付き製品」として提供。



お問合せはコチラまで



事業所名：瀬戸内造船家具プロジェクト
(浅川造船(株)・株式会社真聖建設/ConTenna・株式会社オズマピーアール)
製造所：株式会社真聖建設/ConTenna
所在地：伊予市上三谷1535-5
TEL：089-908-4016 株式会社真聖建設/ConTenna
<http://setouchi-upcycle.jp/>

設立/平成30年10月
代表者/代表 吉野 聖
事業内容/家具製造・販売



仕様・販売価格等



- ・ダイニングテーブル ロング 164,000円
レギュラー 131,000円
- ・ストレージシェルフ 186,000円
- ・ベンチ/テレビボード 79,000円
- ・学習机/ワークデスク 102,000円
- ・ヴィンテージミラー 78,000円
- ・ディスプレイボード 12,000円
- ・ロングテーブル 83,000円

※税込・送料込
※販売価格は予告なく変更になる場合があります。

※詳しくは左記までお問い合わせください。